

## 画家と障害者 水彩画で交流 伊集院の就労施設

静岡在住の画家山本宗平さん(37)と、障害者の就労継続支援事業所「きらら」の利用者らの交流会が20日、日置市伊集院の同事業所

であった。「雨上がり  
の散歩道」をイメージ  
した水彩画を一緒に描  
いたⅡ写真。

山本さんは鹿児島市のNCサンプラザで開催中の現代国際巨匠絵画展に出品。事業所を運営するNPO法人若草会が絵画展を主催していることから実現した。利用者らの手形を色とりどりの花に見立て、虹や海、入道雲をのびのびとした筆致で描いた。

絵画展は23日まで。



ピカソや藤田嗣治のトリグラフィの展示もある。交流会の絵も飾っている。(角倉貴之)

## ◆ 巨匠の作品すいり

平山郁夫氏や東山魁夷氏らの作品120点を集めた「現代国際巨匠絵画展」が21日、鹿児島市のNCサンプラザ7階ホールで始まったⅡ写真。23日まで。

熊本地震の被災者支援を目的に、若草会チャリティー絵画展実行委員会が主催。期間中は特別企画として新進気鋭の画家、山本宗平さん(38)のサイン会も開かれる。

山本さんのコーナーには、日常のさりげない風景や人物の表情を、柔らかなタッチで描いた油絵や水彩画など30点を展示。心安らぐ作風に足を止めて見



入る人も。いちき串木野市から訪れたアルバイト濱田奈未さん(20)は「暗い色調の都会の絵で、イチヨウの木だけきらきら輝いているのにひかれた」と気に入った様子だった。

大波小波